

遺伝子から予想される陸棲藍藻*Nostoc* sp. HK-01の閉鎖生態系での利用の可能性

Potential application of cyanobacteria estimated by gene analysis of terrestrial cyanobacterium, *Nostoc* sp. HK-01, in closed-environment

*加藤 浩¹、木村 駿太^{2,3}、富田一横谷 香織²

*Hiroshi Katoh¹, Shunta Kimura^{2,3}, Kaori Tomita-Yokotani²

1. 三重大学、2. 筑波大学、3. 東京大学

1. Mie University, 2. University of Tsukuba, 3. The University of Tokyo

シアノバクテリア（藍藻）は様々な環境に棲息する光独立栄養生物である。その中でも、宇宙耐性能を持つ陸棲藍藻*Nostoc* sp. HK-01 (NIES-2109、以下HK-01)について研究を進めてきた。HK-01は乾燥耐性を指標として単離された株であり、宇宙環境でも棲息可能な能力を有することから、地球圏外や閉鎖系環境でも利用可能ではないかと予想される。そこで、本発表ではHK-01の全ゲノム配列を用いて閉鎖生態系で有用な遺伝子を検索し、候補遺伝子をもとに利用方法を考察する予定である。

キーワード：シアノバクテリア、遺伝子、閉鎖生態系

Keywords: cyanobacteria, gene, closed ecosystem